柚子の香

令和７年７月１５日
八王子市立上柚木中学校だより
第４号（通算 356 号）
校長　　三田村　裕

変化

コンプライアンス重視の令和の世に、昭和の時代からある日突然タイムスリップしてしまった公立中学校の教師を主人公にしたテレビドラマが昨年話題になりました。舞台となったのは昭和６１年（１９８６年）と令和６年（２０２４年)。昭和６０年に新規採用教員として中学校に赴任し、しかも生徒指導を担当し野球部の顧問を務めていた私にとって、主人公の教師・小川市郎先生は時代的にも立場的にもほぼ重なり、「そういえばそうだった」と懐かしく思うことと、今とのあまりの違いに驚き考えさせられることが多々ありました。

ただ私の場合は、こうしたたくさんの違いも４０年間かけて徐々にゆっくりと変化した結果だったので、なんとか適応してきましたが、タイムスリップという一瞬で経験する変化であったら適応は困難だっただろうと思います。それほど世の中も学校も変わりました。

その中で最も大きく変わったのは？と問われたら、私は生徒の守られる度合いと答えるでしょう。具体的には二つの面があります。

一つは個人情報です。かつても「個人情報」という言葉や概念はあったのでしょうが、それを守ることへの意識は極めて弱く、年度当初には学級の生徒の住所録や緊急連絡網を作成して配布していましたし、卒業アルバムには氏名・住所を普通に載せていました。どんな場合も生徒や保護者に掲載の許可を得た記憶はありません。生徒の写る写真を学校だより等に載せる際も同様でした。個人の情報はみんなの情報というのに近い感覚であったように思います。

もう一つは指導の仕方です。スパルタ教育という言葉が存在したように、厳格かつ過酷な訓練を想起するような指導がかつては見られましたし、その根底には、獅子が我が子を自ら這い上がらせるためにあえて崖から突き落とすというのと似通った精神がありました。特に部活動において顕著だったかもしれません。

私は、生徒の守られる度合いの４０年にわたる変化は、基本的に間違っていない、正しい変化であったと思っています。特に情報伝達を担う物のほとんどが「紙」であった４０年前と大きく違い、ＷＥＢに載れば世界どこからでも閲覧可能となる現代、しかもどのように利用されるかも分からないのですから、個人情報は慎重かつ積極的に守られなければならないと思います。しかし、時折迷い不安になることもあります。それは生徒の自主性や主体性を尊重すること、また、子供に受容し優しい言葉かけをすることはもちろん大切だけれど、全てそれでいいのかということです。特に、入社後上司や先輩に注意されただけで会社を辞めてしまう人がいるなどという報道に接すると、教育に耐性を付ける視点や取組が不足していたのかと、教育界に身を置く一人として責任を感じるのです。以前小学校で校長をしていたとき、ある保護者が運動会で児童席に行き、我が子が大汗をかいているからと、冷やしたスポーツドリンクを飲ませ、周囲の子供たちが「いいな、いいな」と言っているのを見て、児童席から出ていただいたことがありましたが、子供に寄り添い大切にすることと過保護や過干渉との区別があいまいになっているのも気になるところです。

さて、学校教育に関する変化についてはこれくらいにして、以下３点お伝えします。

１　生徒の撮影について

児童・生徒の盗撮等教員の相次ぐ不祥事・犯罪行為を受け、６月３０日（月）にHome&Schoolで本校の生徒の画像の取り扱いについて、生徒を撮影した画像データはサーバーに保存し、その後撮影機の媒体からデータを削除するとともに、サーバー内のデータも定期的に削除するルールで行っているとお知らせしたところですが、それに加え、教員個人のカメラやスマートフォン等を使用しないとのルールを追加しました。また、管理職を含む複数の教員で校内のトイレと更衣室を巡回・点検し、不審なカメラ等が設置されていないことを確認しました。今後も定期的に確認します。

２　体育祭について

体育祭について、たくさんの意見をいただきました。

中でも、子供たちが生き生きと競技に取り組む姿や、生徒の自主的な運営に対しての好意的なご意見、また、係活動や応援にも着目いただき子供たちにとって励みとなる声を多数頂戴し、とても感謝しております。さらに、西門閉鎖の防犯対策やミスト散布・ＰＴＡの麦茶提供などの暑さ対策についてご評価いただきました。

一方で、競技の進行が大幅に遅れたことへのご意見も多かったです。生徒の主体性を尊重した結果と捉えていただいたのはありがたいことですが、最後までご覧になれなかった方や予定の狂った方もいらしたことが分かり、反省しております。短縮できる部分の検討や教員の関与の仕方などを改めて検討し、よりよい体育祭をまた創り上げてまいります。引き続きのご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

なお、いただいた意見を全て掲載します。ご一読ください。

３　移動教室について

移動教室の保護者説明会でいただいたご質問を聞いていて、一部の方に民泊への漠然とした不安のあることを感じました。

このプログラムを統括している南信州観光公社では「農家ホームステイ」と呼んでいて、提携する農家は毎年学校等の団体を受け入れてきた実績のある農家です。しかも毎年、安全安心な農家ホームステイを実現するための講習を受けています。また、これとは別に取組を改善するための会も地区単位で行っています。さらに、緊急事態が発生した際には、南信州観光公社と私たち教職員とで２４時間迅速に対応できる体制を取っています。

「農作業を手伝い、農家と語らうことで農業や里山、あるいは自然の大切さを学ぶ。」

家庭の保護の下で、食事も出されたものをいただいているという多くの子供たちに、日常では経験しえない貴重な体験をさせたい、そしてふだんとは異なる人間関係の中で上記のことを学ばせたい。それが移動教室のねらうところです。

ご不安はあるかと思いますが、ご理解ご協力くださるよう、よろしくお願いいたします。

体育祭についていただいたご意見

○種目がたくさんあって楽しく拝見しました。ありがとうございました。 ○３年生のリレー中に帰ったのですが、障害物競走も棒引きもとても楽しかったです。ありがとうございました。 ○体育祭が安全にできるように工夫されていると感じた。門を時間で閉めるのは不便ではあったが、安全の為良いと思った。	○本日はありがとうございました。とても見応えある体育祭で、子供たちが自分の役割や係を行いつつ運動も交流も楽しんでいるように見えました。また、縦割りの関係も見ていて楽しかったですし先生方が巻き込まれていく生徒会主催も楽しかったです。予定の時間はかなり過ぎましたが、全て経験として子供たちの糧になると思います。上柚木中学校の先生方、生徒全員に楽しかったですありがとうと伝えたいです。

○今年から新しく追加された障害物競走、とても面白かったです。平均台でハラハラしたりもしましたが、子供たちが楽しそうにしていたのが印象的でした。人数の関係や、安全面で難しいのかなと思いますが、応援合戦や組体操などもあると保護者世代は懐かしくて、さらに楽しいなと思いました。
○子供たちが生き生きとしていて、見ていて楽しかったです。暑さ対策もしっかりされていて、安心しました。時間が押してしまったのは課題かなと思いました。
○体育祭、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。今年は出場種目も多く、また係の仕事もあり忙しそうでしたが、暑い中一生懸命頑張っている姿に心打たれました。生徒主体とのことで、準備の段階からいろいろ大変だったと思いますが、自分達の体育祭を絶対成功させようという気持ちが伝わってきました。放送係の放送も微笑ましく、旗のクオリティーも高くてびっくりしました。ただ、開会式から時間どおりに始まらず、次の競技が始まるまでの段取りが悪く、時間が大幅に押してしまったのはとても残念でした。炎天下で熱中症も心配でした。先生方から、時間配分のアドバイス等あってもよかったと思います。
○体育祭お疲れ様でした。時間がかなり押してしまい、生徒も先生方も、大変だったと思います。去年と違う競技もあり、楽しく見学させていただきました。３年生のムカデ競争も担任の先生のことを掛け声にして、チーム一丸となりリズムを取りながら走っていたのが印象的であり思いが伝わる競技でした。暑かったので、参加されたみなさんが体調を崩されないとよいですね。
○各競技なかなか始まらず、待ってる時間が長かった。始めから終わりまで時間が大幅に遅れ、予定どおりの時間で終了しなかったので、事情で最後まで観覧することができませんでした。予行練習もしているわけなので、本番では何が原因でタイムスケジュールどおりに行かなかったのか考え、来年は同じような事にならないようにしてほしいと思いました。
○暑い中生徒、先生方、体育祭にかかわった皆さんお疲れ様でした。少人数ならではの楽しい体育祭たったように思いました。やはりとても時間が押してしまったことは課題が残ることと思いますが、生徒主体で作り上げた物ならばこれで終わりではなく、改善すべきことも話し合い来年に引き継いでいってより良い体育祭にしてほしいなと感じました。
○暑い中ではありましたが、無事開催できて良かったです。障害物競争や借り人競争など、出場者も観客も楽しい競技が多く、少ない人数でも盛り上がったと感じました。タイムテーブルどおりの進行が難しいのは想定していましたが（３０～１時間遅れを想定）予想以上の遅延でした。来年以降また同様の生徒主体運営をやるのであれば、本部によく見える時計を配置＆タイムキーパー的役職を設置すると良いのでは、と思いました。また、タイムテーブル作成の段階でタイト過ぎる設定にしないよう、今年のデータを来年に活用してほしいです。

○人数が少ない中でも生徒達はとても盛り上がっていて、一生懸命さが伝わってきました。見ていて、つい「頑張れー」と声をかけたり拍手をしてしまい、楽しかったです。
○競技も運営もみんなよく頑張っていたのがよかったです。とても楽しく拝見させていただきました。ありがとうございました。
○我が子に関しては、運動がかなり苦手ですしダメ出しをしたいことがたくさんありましたが、中学生最後の体育祭を楽しめていたようなので良しとしたいと思います。中学生は生徒が少ない中、準備や片付けも自分たちでやるし、出番も多くて大変だなと思いました。さすが中学生だなと思いました。本当にお疲れ様と言いたいです。全体的には趣向をこらしたいろいろな競技があってとても楽しめました。競技中や合間のインタビューやアナウンスも面白く、盛り沢山でした。ですが、こんなに盛り沢山なのに、こんなに早く進むはずがないと思える予定時刻がプログラムには書いてあり、本当に予行練習したのかと疑問に思ってしまいました。暑い中大幅に遅くなったのは、参加者にも見学者にも負担が大きかったかなと思います。予め分かっていれば、見学競技を絞るとか熱中症対策グッズを充実させるとか対策ができますので、次回以降改善してもらえたらなと思いました。二人三脚や障害物競争をバトンタッチしていくような団体戦にする等でも時間短縮になるのではと思いました。
無事に参加させられ終えられたことには親としてもホッとしています。先生方も本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。
○子供達が出る種目、子供の順番、レーン等を書いた紙を配布していただきありがとうございました。子供を探しやすくとても見やすかったです。２、３年生の保護者の方もとても気の利いたことと言っていて、ぜひ他の学年も今後用意していただけると嬉しいです。もっと素敵な体育祭になると思います。小学校に比べて中学校は３学年なので、子供の出る種目も多くとても楽しかったです。
○炎天下で帽子がないのが気の毒でした。競技以外も係活動と部活の仕事でほとんどテントにいませんでした。赤白帽子で良いので、来年以降はテント外の帽子着用を許可していただけないでしょうか？　また開会式の説明が長すぎると周りの保護者も言っていました。午後から用事があり長引いたため楽しみにしていたリレーが見られなかったのも残念でした。上記以外は生徒主体で素晴らしい体育祭でした。成長が感じられて良かったです。
○アットホームないい体育祭でした。特に３年生は担任達をかなり慕っているのが分かり良かったです。
○思った以上に晴れて暑い中、子供達も先生方もお疲れになったと思います。生徒会や実行委員さんが一生懸命考えてくれた内容は、みんな出番が盛り沢山で、都度応援させていただきました。当日のセキュリティに関しても片門のみの開場などで、安心して見ることができました。あとは、プログラムの時間配分と準備時間がもう少し実際の時間に近い方が…工夫が必要かと感じました。
○予定時間よりも長かったですが、生徒の自主性を尊重し先生方がサポートしてくださったいい体育祭でした。子供も輝く姿を見ることができて嬉しかったです。
○日陰が少なく暑いので、保護者用にもタープがあると嬉しいです。

○今年も子供達が主体の素晴らしい体育祭をありがとうございました。我が家では卒業した上の子も、在校生の下の子も「上柚木中を選んで通学することになって、良かったと思う？」と聞いたときに「すごく良かったと思う！」と常に即答するので、親としては正直「そんなに？！」と不思議でした(先生、すみません)。でも今回体育祭開催前に常々先生方が「体育祭ではできるだけ教師が介入せずに、子供達の力だけでやりきれたら本望だ」と仰っているのを耳にして「あぁ、子供達は信頼されて任されているんだ、だから先生との信頼関係がここまでできているし、子供は居心地がいいんだ」と感じました。だからこそ我が子は上柚木中を選んで良かったと言うのだと納得しました。それにしても、さすがに時間を気にしてサポートされる先生方と子供達とのやり取りを見てふだんの様子が目に浮かび、いつも臨機応変に助けていただいてありがたいなぁと思いました。時間を守ることももちろん大事だけれど、押し付けではなく、成長期の子供が試行錯誤するのを見守る姿勢、全て完璧に仕上げることを最優先事項にしない姿勢、親として見習いたいヒントがいろいろとありました。ありがとうございました。今後もどうぞよろしくお願いいたします。

○体育祭お疲れ様でした。まずは、子供たちがみんなすごく楽しそうに取り組んでいる様子を見て、とても嬉しかったです。また、少人数なこともあり、参加種目も多かったので、親としては見応えがありました。ただその反面、５時間炎天下の中出続けている子供たちや先生方の体調が、少し心配になりました。生徒主体の取り組みはとても素晴らしいと思うのですが、生徒会種目を１つにしたり、開会式の時間短縮などがされたりしたら、もう少しプログラムの時間に近づけるのではないかと感じました。

○天気も良く観戦している限りではけがや具合の悪い子が出ることもなく、無事に終えられて良かったと思います。一人一人の子供達が精いっぱいの力を出して頑張っている姿に元気を貰えました。リレーやムカデ競争など、練習のときは勝利していたチームが本番では敗者となるなど、体育祭は当日何が起こるか分からない楽しさもありますね。いろいろな理由があってのことと思いますが、1000M や 1500M なども削られてしまって、縮小されたプログラムの中に感動まで見いだすことはできませんでしたが、これも時代の流れの変化として受け止めたいと思います。先生方はじめ準備や片付けなどＰＴＡ本部、役員、係の方々もお疲れ様でした。

○先生方のお揃いの柚ティーが、一体感があってとても良かった。３年生の学年競技、担任の先生の姿が素敵でした。それぞれの生徒が自分の役割をもち、出番がたくさんあって、大変だったと思うけれど、それでこそ得るものが沢山あっただろう、その裏には先生方やＰＴＡの方々の活動していただいている上で成り立っているというのが、よく見えた体育祭でした。見方を変えたらいろいろなことが見えてきて、本当に感謝しかありません。ありがとうございますかと思いました。

○みんなが一生懸命に参加し、楽しさが伝わる良い体育祭でした。先生方が生徒みんなにエールを送る姿が素敵でした。最後まで諦めずに走りきる子供たちの姿に感動しました。天気がよく、暑い日だったので体調を崩さないか心配でしたが、無事に終わり良かったです。

○二人三脚も２組ずつではなく、障害物競走と同じように３組ずつくらい同時に競技を行ってもいいのではないか。

○ちょっと暑すぎるぐらいでしたがいいお天気のもとで体育祭を終えることができてよかったと思います。子供も入学して初めての体育祭でとても楽しめたようです。熱中症対策で先生方がミストをまいてくださったり、ＰＴＡ役員の方々が冷たい麦茶を用意してくださったり、子供たちにはとてもよかったと思います。ありがとうございました。生徒主体で運営するというのは、とてもいいことだと思いますが、１時間以上の遅れが出たのは、暑さもありますし、そこは先生方のサポートも必要だったのかなと思いました。開会式での競技ルールの説明はなくてもいいと思います。事前に子供たちには説明済みですよね？　中学校周辺の遊歩道脇に自転車を停めている方がいました。やはり校内に駐輪場を設けて、自転車での来校を許可した方がいいと思います。

○今回が、中学生最後ということもあり頑張っていたと思います。多少、時間が押してしまいましたが、無事に終了して良かったと思います。お疲れ様でした。

○お天気に恵まれて本当によかったです。暑い中進行に関わってくださった全ての方々と生徒さんたちに感謝致します。進行が押してしまった原因のひとつであるかもしれませんが、生徒会・実行委員のみなさんと放送担当の生徒さんの演出がとても良かったと思います。スムーズな進行とイベントとしての楽しさが両立できたらもっとすごいと思います。上柚木中の新しい伝統になったらおもしろいですね。素敵な一日をありがとうございました。

○いつもお世話になっております。暑い中、体育祭の開催、ありがとうございました。先生方、実行委員の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。体育祭は、子供達がのびのびとしていて、穏やかな雰囲気を感じました。先生方の優しく丁寧なご指導と、温かいお心遣いのおかげだと思います。ありがとうございます。今回の体育祭は、「子供達が運営をしている」と伺ったときはとても驚きました。同時に「子供達に運営を任せるなんて、すごい学校だな！」と思いました。大人がやれば簡単なことでも、子供がやれば時間がかかりますが、子供の成長を信じて任せてくださったと思います。見守ることの大切さについて、改めて考えることができました。時間は予定より長くなりましたが、見ていて楽しい体育祭でした。競技準備中の、子供たちのトークが面白かったです。息子は、本当に楽しそうに参加をしていて、出番も多かったので、いろいろな姿が見られて嬉しかったです。１年生のときは、友達とのやり取りで心配なこともありましたが、３年生になり、友達と協力している姿に成長を感じました。私は、息子がここまで成長できたのは、息子にとって上柚木中学校が安心できる場所だからだと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

○中学生になって初めての体育祭でした。人数が少なかったですが、子供達で進行を進めているとのことで凄いことだなと思いました。準備等、いろいろと大変だったと思います！　とても楽しかったです。ただ、気になる点もありました。時間が１時間半近く押していて、お腹も空いてきたり午後に予定があったりする人もいて、周

りの方も競技に集中できない状況になってきてしまったので、とても残念でした。最初にその説明があった方が良かったと思います。それと、時間があそこまで押していると、子供達の健康面も心配です。お腹もぺこぺこだと思うし、あの暑さの中なので。やはりその辺は先生方が少し手を差し伸べて促しも必要かと思います。例え、８０パーセントの子供達の力でも十分素晴らしいと思います！　ありがとうございました。

○人前が苦手な息子が選抜リレーや代走まで頑張っている姿にとても成長を感じました。友人が応援してくれたり仲間とやりとりしながら参加したりする様子に、安心して頑張れる環境なのだと嬉しく思いました。せっかく作ったクラスの旗が人で隠れてしまっていたので、校舎の窓など目立つ位置にしたらもっと見てもらえるのではと思いました。暑い日だったので生徒用のテントがあって良かったです。保護者も結構きつかったので暑さ対策は大事だと感じました。

タブレット端末の使用について

教務担当主幹教諭　　田中　博之

授業や宿題でタブレット端末を用いる機会が飛躍的に増えています。しかも、校内のネットワークを利用し、生徒たちは自分の教室内だけでなく、特別教室や体育館、あるいは校庭でもタブレット端末を使用しています。タブレット端末が、学習の個別最適化や効率化を容易に実現してくれる一方で、故障や破損が頻発していて、新たな課題となっています。

本校では昨年度、タブレット端末の不具合や故障が５７件ありました。これは、全生徒の約３割に当たる数値です。他の市内中学校と比べて高い割合になっています。主な状況としては、キーボードの特定のキーが反応しない、画面が外れた、カメラが使えないなどが挙げられ、状況から分かるように、使い方が乱暴だったり雑だったりすることが大きな原因の一つになっています。

生徒にとっては自分のお金で買ったものではないので、価格も価値も意識しづらいのかもしれません。しかし、国民の納めた税金で買ったものを貸与されているのです。個人の物ではないので、卒業後は別の生徒が使うことになります。

故障・破損のあまりの多さに、全教員でタブレット端末を丁寧に使用することを指導します。生徒がタブレット端末を持ち帰り自宅で使用することも多々ありますので、各ご家庭でも、中学校同様、タブレット端末を大切に使用するようご指導お願いします。

9月末までの主な行事

学習教室：９月：１日、３日、８日、１１日、１２日、１６日、１７日

７月１６日（水）研究授業（２年１組） １８日（金）避難訓練 ２２日（火）特別清掃 ２３日（水）終業式 ２４日（木）夏季休業始、三者面談始（３１日まで） ３０日（水）はちおうじっ子サミット ８月２６日（火）始業式 ２８日（木）引き渡し訓練	９月　２日（火）専門委員会 ４日（木）中央委員会 ８日（月）生徒会朝礼 １０日（水）研究授業 １８日（木）中間考査（１９日まで） ２２日（月）合唱祭練習開始 ２５日（木）研究授業 ２９日（月）移動教室（１・２年、１０月１日まで）